授業科目　総合演習

【担当教員名】	対象学年	4	対象学科	健栄
入山　八江　他	開講時期	前期	必修選択	必修
	単位数	2	時間数	60

【ディプロマポリシーとの関連性】

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	○	○	○

【概要・一般目標：GIO】

卒業後の現場で栄養評価・判定に基づいた適正な栄養管理を行うためには、専門分野の各教育内容ごとに修得した知識、技能を統合する能力が必要とされる。そこで、総合演習では、専門分野の各教育内容を包含する演習を行い、専門分野を横断して、個人や集団の栄養評価や管理が行える総合的な能力を養う。また、専門英語の学習を通して、海外での栄養分野や栄養士等の状況について理解する。

【学習目標・行動目標：SBO】

１．専門英語をとおして海外での栄養分野や栄養士等の状況について説明する。
２．様々な現場における対象者や対象集団の栄養や健康上の課題とその対応方法について調べたうえで、現場の話を聞いて、課題のよりよい改善方法を考察することができる。
３．様々な現場における栄養士間、他職種や他分野とのコミュニケーションができる。

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション	1～3	講義
2	専門英語	1	演習
3	専門英語	1	演習
4	専門英語	1	演習
5	専門英語	1	演習
6	専門英語	1	演習
7	専門英語	1	演習
8	前半のまとめ＆後半の準備について	1～3	講義・演習
9	栄養・健康関連分野の現場での取り組み等	2・3	講義
10	現場から学んだこと、改善策の提案などの発表・討議	2・3	演習
11	栄養・健康関連分野の現場での取り組み等	2・3	講義
12	現場から学んだこと、改善策の提案などの発表・討議	2・3	演習
13	栄養・健康関連分野の現場での取り組み等	2・3	講義
14	現場から学んだこと、改善策の提案などの発表・討議	2・3	演習
15	まとめ	1～3	演習

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格 他＞
教科書 （必ず購入する書籍）	なし			
参考書				
その他の資料				

【評価方法】

出席、レポート、積極的参加の程度など

【履修上の留意点】

学生が自らの視野を広げ、スキルを向上させるように、主体的に学習に取り組むこと。
専門英語、現場の取り組み学習ともに事前学習が必須。